

# 立候補予定者公開アンケート

「わたしたちのまちのつくり方」の有志

(回答者お名前)

## 1) 小平3・3・3号線(新五日市街道)の整備について

### ■概要

小平3・3・3号線は、新五日市街道と呼ばれ横田基地の南側、福生市の国道16号、拝島駅の北側を起点に、福生の3・4・3の1号線(五日市街道)、立川、小平、西東京の3・3・3号線として、西東京市で青梅街道に合流する幅員28mの計画です。H28年3月に公表された東京都における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)(\*1)及び、H29年4月に公開された小平市都市計画マスタープラン(\*2)において、小平3・3・3号線の新小金井街道より東側(都施行)の路線がこの10年間で優先的に整備する路線となりました。東京都は、小平3・3・3号線を、都市の骨格をなす主要幹線道路として位置づけています。

### ■課題

優先整備路線となった小平3・3・3号線の新小金井街道以東は、小平グリーンロードと200m以上斜めに交差し、鈴天通り商店街と、光が丘商店街の約80%が重なっており環境を一変させる道路計画です。この10年の優先整備路線ではない小平市西側及び立川市部分では、玉川上水と2回交差するなど自然環境への影響も大きいです。計画決定から未着手のまま54年が経過したため予定地は、計画決定時の想定と異なる土地利用がされており、玉川上水への人々の価値観も変わったため整備することで、都民・市への影響はとて大きいです。また、東京都の第四次事業化計画、及び小平市の都市計画マスタープランでも都民、市民からパブリックコメントもありましたが、実質的には考慮されないまま優先整備路線に位置づけられたという現状があります。





\*1) 東京都における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）

[http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/kiban/tokyo/iken\\_kohyo.html](http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/kiban/tokyo/iken_kohyo.html)

\*2) 小平市都市計画マスタープラン

<http://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/054/054947.html>

#### ■質問

Q1) 小平3・3・3号線は整備すべきと考えますか？見直しすべきと考えますか？その理由とともにご回答下さい。  
（300文字以内）

Q2) 鈴天通り商店街及び光が丘商店街の個人商店の多くが移転又は、廃業を余儀なくされますが、沿道のまちづくりはどのように進めていくべきでしょうか？（自由記述 300文字以内）

#### 2) 横田基地軍民共用化について

##### ■概要

東京都がH28年12月に発表した「新しい東京」のスマートシティ政策の柱5 交通・物流ネットワークの形成の中で、横田基地の軍民共用化の記述があります（\*3）。H29年4月に東京都が発表した「横田基地軍民共有化に向けて」（\*4）によれば、「航空需要が増加している羽田・成田空港の機能を補完して、首都圏西部地域の航空利便性の向上させるため、日米協議を進展させるように国に求める。東京五輪2020年大会開催に伴う来訪者や、その後の航空需要も見据え、横田基地でのビジネス航空（\*5）の受入を含めて民間空港の利用を国に働き掛ける」としており、東京都は横田基地の軍民共用化を目指しています。得られる効果として、地域産業の経済効

果、雇用効果などをあげています。さらに米軍が管理している横田空域の全面返還を求めることで、羽田空港からの西方面への飛行ルートが制約されなくなるため、年間あたり経済効果約 98 億円、81,000t の CO2 削減効果などがあると述べています。とはいえ横田基地は米軍の管理下に置かれており、米軍の同意が得られない限り軍民共用化が実現する目処はつかないため簡単に実現するものではありません。

小平市民との関わりは、空港が近くにできることによる利用者への利便性があげられます。空港へのアクセスとしての新五日市街道（小平 3・3・3 号線）が推進される理由にもなるでしょう。

## ■課題

小平市でも横田基地の訓練飛行による騒音については話題になりますが、隣接する 5 市 1 町には、市町議会に基地対策特別委員会などが置かれている自治体も多く、騒音、安全性など不安がより深刻であることがわかります。近隣市町及び、住民の同意を得られるかが、大きな課題となります。最近では、オスプレイ配備予定のニュースなどでも不安が広がっています。隣接する 5 市 1 町の考え方は様々ですが、武蔵村山市が地域活性化、多摩都市モノレール延伸などを理由に賛成（\*6）で、瑞穂町（\*7）、昭島市（\*8）は、軍民共用化で騒音問題が一層ひどくなるなどの理由から市として反対しています。羽村市、福生市、立川市は賛成でも反対でもない、という立場をとっていますが住民の声は様々です。滑走路の南北に位置する昭島市と瑞穂町は騒音被害が大きいことが反対する背景にあると言えます。また完全返還を求める立場からは、軍民共用化で、民間利用が始まると飛行場として永久的に使われることになる、という反対意見も見られます。

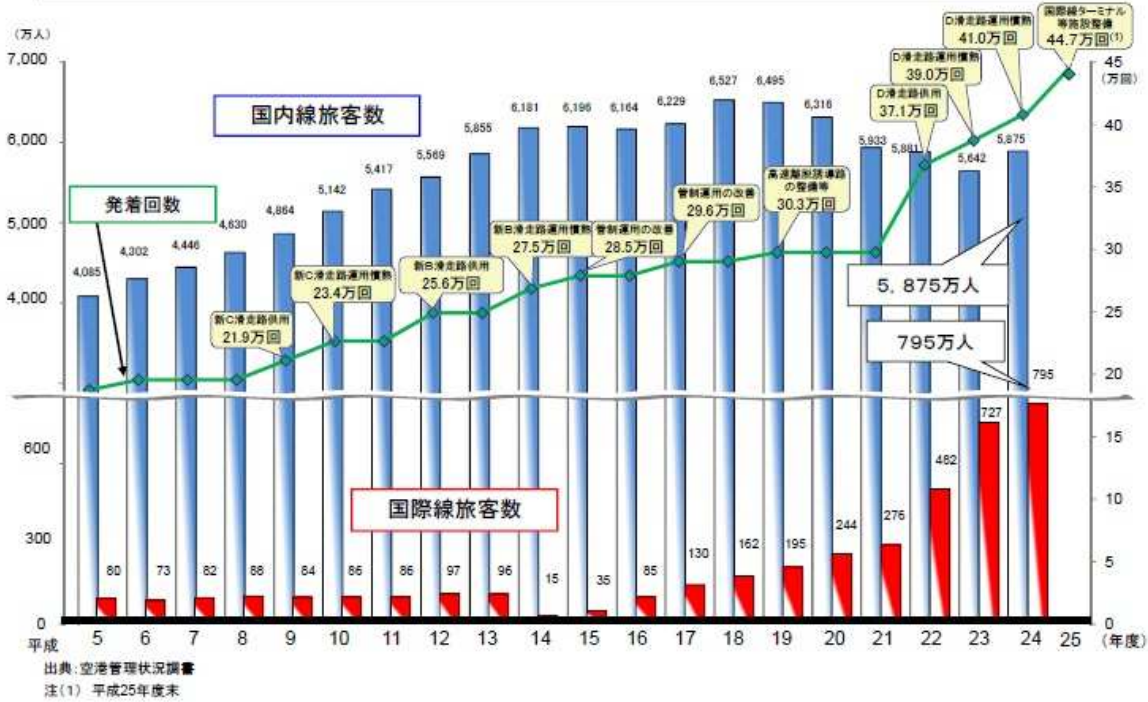
## ■質問

Q1)横田基地軍民共用化は必要と考えますか？その理由とともにお答えください。（300 文字以内）

Q2) 騒音被害などに悩まされ反対の表明をしている近隣自治体や、住民に対して東京都はどのように対応すべきと考えますか？（300 文字以内）

(参考)羽田空港の旅客数・発着回数の推移

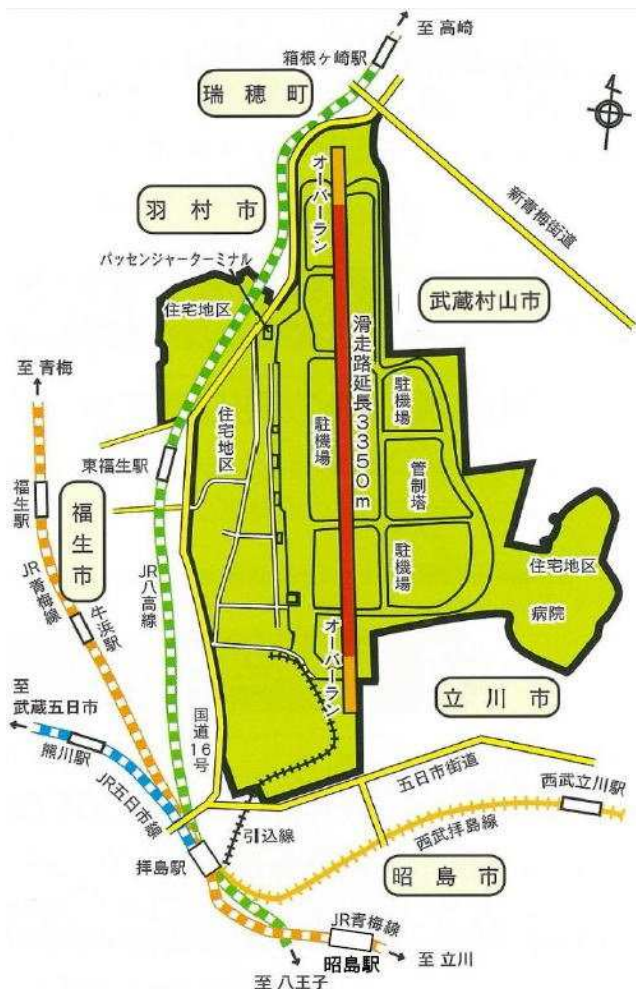
- 羽田空港においては、平成24年度の旅客数が前年比5%増の6,670万人となった。
- このうち、国内線旅客数が5,875万人(前年比4%増)、国際線旅客数が795万人(前年比9%増)となっている。



(参考)成田空港の旅客数・発着回数の推移

- 成田空港においては、平成24年度の旅客数が前年比17%増の3,060万人となった。
- このうち、国際線旅客数が2,688万人(前年比11%増)、国内線旅客数が372万人(前年比93%増)となっている。





- \*3) 「新しい東京」 [http://www.seisakukikaku.metro.tokyo.jp/actionplan\\_for\\_2020/](http://www.seisakukikaku.metro.tokyo.jp/actionplan_for_2020/)
- \*4) 横田基地軍民共用化に向けて [http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/base\\_measures/15April\\_Japanese.pdf](http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/base_measures/15April_Japanese.pdf)
- \*5) ビジネス航空とは、ビジネス遂行上の目的で航空機を使用して行う貨客の輸送のこと。ビジネス目的のチャーター機のようなもので、欧米ではニーズが高まっている。
- \*6) 武蔵野村山市 HP より、武蔵村山市に民間空港をく地域活性化のために>  
[http://www.city.musashimurayama.lg.jp/\\_res/projects/default\\_project/\\_page\\_/001/002/743/gunmin091117-1.pdf](http://www.city.musashimurayama.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/002/743/gunmin091117-1.pdf)
- \*7) 瑞穂町 HP より、横田基地の軍民共用化に反対する陳情書 (H26 年 8 月 7 日)  
[http://www.town.mizuho.tokyo.jp/gikai/report/002/h26/004/p000419\\_d/fil/26kichitai-3.pdf](http://www.town.mizuho.tokyo.jp/gikai/report/002/h26/004/p000419_d/fil/26kichitai-3.pdf)
- \*8) 昭島市議会 H27.12 月市議会定例会での北川市長の回答

「東京都に対し反対の意思表示を重ね、慎重なる対応を求めてきたことは御案内のとおりであります。長い間市民の皆さんが騒音被害に苦しめられてきた現状を考えますれば、騒音の増大につながりかねない軍民共用化につきましては、基本的に反対の立場であり、これまでと変わるものではないです」

3) 東京五輪 2020 年にむけての取り組みについて

■概要

「新しい東京」(\*1) には、東京五輪 2020 年大会の成功に向けて、競技会場や選手村等の整備、暑さ対策、テロ・防災対策などの大会の開催・運営に不可欠な取組だけでなく、バリアフリー化の推進、ボランティアの育成、

多言語対応など東京を訪れる人々を迎える準備を着実に進めていくとしています。

小平市は、五輪を契機に、スポーツを文化や教育と融合させ相乗効果を図りながら「市民や地域の活力を取り入れた生涯スポーツの推進」及び「さらなる地域活性化・地域力アップ」を目指す(\*9)としており、教育委員会、体育協会、市民団体などで各種スポーツイベントの開催などを行っています。市民の中には、東京五輪を契機に海外に玉川上水の魅力をアピールしたいという動きもあります。

Q1)東京五輪に向けて小平市選出都議として、どのような取り組みをしますか？ (300文字以内)

\*9) 小平市東京五輪への取り組み

[https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/047/attached/attach\\_47427\\_2.pdf](https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/047/attached/attach_47427_2.pdf)

#### 4) 都市農業について

##### ■概要

H27年に施行された「都市農業振興基本法」に基づき、H28年には、「都市農業振興基本計画」が閣議決定され、都市農地は、これまでの「宅地化すべきもの」から、都市に「あるべきもの」であることが明確にされ、必要な施策の方向性が示されました。

それを踏まえ、東京都では、「新たな視点による力強い農業を振興していくため、多様な担い手の確保・育成や都市農地の保全、都民生活に貢献する農業・農地の多面的機能の発揮、地産地消の推進など、都が展開すべき東京農業の振興施策の方向について」、東京都農林・漁業振興対策審議会(\*10)に諮問し、その答申を受けて新たな「東京農業振興プラン」を策定するとしています。東京都の農地は減少方向にあるものの、新規就農者は増加する傾向で、2020年のオリンピック・パラリンピック開催に向けて、産農畜産物の需要拡大なども期待されています。

##### ■課題

農業は、他産業に比べて低収入であり、後継者の確保が難しいこと。また、相続税の負担が大きいことも、都市部での農業の継続を困難にしています。

##### ■質問

Q1)小平市の農業を含め、都市農業の振興についてどのように進めたいと考えますか？ (300文字以内)

\*10) 東京都農林・漁業振興対策審議会

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/plan/nourin/280118/>

以上、ご回答の程よろしく申し上げます。